

令和3年度 全国安全週間

2021年6月28日(月)
排水管理室 檜田

今年もコロナウイルスの影響により全国安全週間の説明会が中止となり資料配布のみとなっています。

準備期間が6月1日から6月30日
本週間が7月1日から7月7日となります。

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という崇高な基本理念の下、「産業界における自主的な労働災害防止活動を推進するとともに、広く一般の安全意識の高揚と定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく続けられ、本年度で94回目を迎えます。

この間に労使が協調して労働災害防止対策を展開された結果、労働災害は長期的には減少してきました。

令和2年の広島労働局管内の労働災害による死亡者は14人と過去最少(令和元年は23人)を記録しましたが、新型コロナウイルスの影響もあり、休業4日以上之死傷災害が3,245人と前年より26人増加しました。

このような状況の中、労働災害を減少させるためには、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う社会情勢の変化等に対応して、将来を見据えた持続可能な安全管理を継続して実施していく必要があります。

このような状況の中、労働災害の減少を図ることを決意して、令和3年度全国安全週間は、

持続可能な安全管理 未来へつなぐ安全職場

をスローガンとして展開します。

この全国安全週間を契機として、労働災害防止の重要性について認識をさらに深め、安全活動を着実に実行することが必要です。

話は変わりますが、今年もSTOP！熱中症クールワークキャンペーンが展開されております。7月は重点取り組み期間となります。とくに期間中は熱中症のリスクが高まっている事を含め、重点的に取り組み熱中症・脱水症にならないように適度の塩分及び水分補給・睡眠を取り体調管理に気をつけて
いただきたいと思います。